

沙 流 川

保護者向け校長通信

NO. 1

発行日

令和5年 4月 14日

「学校経営について」Part 1

4月7日（金）に6名の新しい先生を迎え、富川小学校の令和5年度の教育活動がスタートしました。一つ学年が上がった子どもたちは、期待と不安が入り交じった様子でしたが、「よし、がんばるぞ!」という意気込みに満ちた態度で始業式を迎えていました。

あわせて、この日28名の1年生を迎える入学式も、湯村教育委員、磯田PTA会長、盛永富川中学校校長、3名のご臨席の中、無事終了することができました。ご列席いただいた保護者の皆様も、感無量の思いでこの日を迎えたことと思います。また、ご臨席いただけなかった地域の方々にも、これまでの富川小学校へのご支援・ご協力に感謝しているところです。

10日（月）から、本格的な「学び」が始まっています。今年度の富川小学校の経営方針をお伝えするとともに、150年の歴史を刻んできた本校の教育活動が、より充実していけるようご理解とご協力をお願いします。

本校の今年度の重点目標は

「自分を知り、相手意識をもって学び合う 富小っ子の育成」です。

コロナ禍の教育活動が3年間続き、様々な教育活動が制限された中で学びを進めてきましたが、昨年度の反省の中で、コミュニケーションを図ったり、自分の思いや考えを伝えたりする機会が少なくなり、「相手を意識した行動」に課題があることを職員で共有しました。そこで、学校で行われる全ての教育活動で欠かせないのは、「相手を意識した行動」ができるようになることだと考え重点に設定しました。「相手意識＝よりより人間関係」と考えると、どのように相手と関わって生活を送っていくのかということになります。そのためには、まず、「自分を知ること（自己理解）」から始まります。自分の長所や短所を理解することで、相手に対する自分の対応に自信が持てます。ですので、相手に対して自分はどう関わっていくのかを、学校の教育活動の中で培っていくことを今年度の目標に設定し教育活動全体の中で取り組んでいきます。そして、副題を

～やる気と優しさいっぱいのおくわくした学校を目指して～

としました。

この目標を達成するために「やる気」「優しさ」「わくわく」の3つのキーワードを設定しました。自分や相手を知るための「やる気」、よりよい関係を築くための「優しさ」、誰もがみんな楽しい学校生活を送るための「わくわく」、子どもたちと一緒に学校づくりに励んでいきたいと考えています。

終わりになりますが、本校の重点目標については、始業式の挨拶の中で、子どもたちと共有しております。保護者や地域の方々も、学校の重点目標を共有していただき、一緒に富小の子どもたちを育てていただくことをお願いします。